

# デューダムズ **autocult**

Ford V8 Berlin-Rom Stromlinie (ドイツ, 1938)

合理化

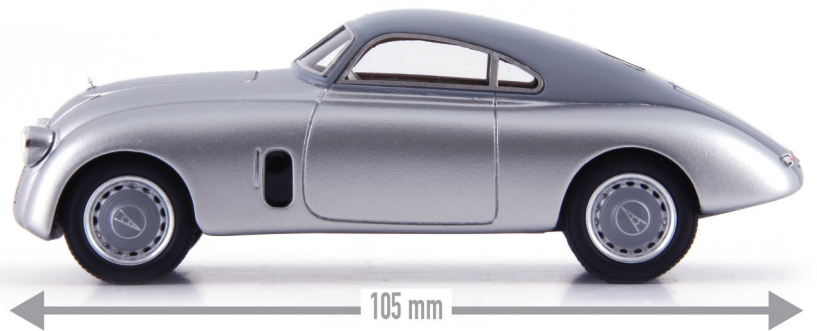
scale 1:43

#04033

release

02/2022

limited edition 333 pcs.



## 知られざる車

ドイツでのフォードの歴史のなかで、研究家がいまだ沈黙を守っている車がある。1938年の秋にベルリンからローマまでの長距離レースの開催が大々的に宣伝されたものの、実現されなかった。そのレースのために作成された試作品に関して書かれた文献は当時の2枚の写真以外は残されていない。最高権力によって開始されたその権威あるレースの規則で、1936から1938年に作られた車のみが参加が許されなかったため、参加メーカーは短期間で超高速が出せる乗用車を作らなければならなかった。レースの主な部分が、政治主導のプロジェクトであった"アウトバーン"で行われることになっていたためパワーのあるエンジンと流線型ボディが最優先された。メルセデス・ベンツ、BMW、アウトユニオン、とりわけポルシェが製造した車はよく知られているが、ドイツフォードによるモデルなどは全く忘れ去られていた。

その車には強力なV8エンジンが搭載された。ケルンに拠点を置くその会社は、ボディについては、フランクフルトの

Karosseriewerk Weidenhausen社に協力を頼んだ。1938年の初めころに、権威あるドイツ-イタリア間長距離レースにフォードが参加するための非常に流線型なボディが注文された。当時の車両の空気力学に関する知識に影響を受けて、Karl Weidenhausenがティアドロップ型の外観をデザインした。中は運転席と助手席の2人分のスペースしかなかった。そのデザインで印象的だったのは、ボディ全体から可能な限り継ぎ目を排除したしたことだった。不幸なことにプロトタイプは今は残っていない、昔の書類なども、もはや手に入れることはできない。したがって、1938年9月26日に計画されていたレースが、一週間前に正当な理由なしにキャンセルされ、その後ケルンの会社がどうやってスポーティーな2シーターを使用したのかについても疑問が残る。

**AutoCult GmbH**  
Äußere Further Straße 3  
90530 Wendelstein  
Germany

電話番号 +49 / 9129 / 296 4280  
ファックス +49 / 9129 / 296 4281  
info@autocult.de

www.autocult-models.de